

# 東北観光基本計画（案）の概要

## 第1章 東北地方の観光の動向及び課題

- 1. 国内旅行における西日本・首都圏からの誘客促進 ← **西日本での知名度が低い**
- 2. 季節波動の大きさに対応するための冬季観光の振興とハイシーズン対策 ← **東北6県の冬季観光需要は夏・秋の半分程度**
- 3. 国内旅行における小グループ化の進展に伴う旅行ニーズの変化への対応 ← **個人・小グループ旅行が全体の9割以上**
- 4. 国内旅行における中高年齢層の需要拡大に伴う対策の強化 ← **50歳代から60歳代の高い旅行参加率**
- 5. 東アジア地域を中心とした国際観光需要の飛躍的拡大に伴うインバウンド対策の強化 ← **東北地方への外国人旅行者数はまだ低水準**
- 6. 景観・環境の保全 ← **A級以上の自然系観光資源が全国最多**
- 7. ニューツーリズムの推進 ← **地域資源を活用した新たな旅行形態の発達**
- 8. 情報発信の工夫 ← **インターネットを活用した情報収集が急増**

## 第2章 基本方針

- 1. 観光振興による地域の活性化
- 2. 「東北ならではの」観光魅力の発揮
- 3. 「連携」の推進
- 4. 常に「先手」を意識した施策の展開
- 5. 世界に開かれた観光交流の展開
- 6. 情報発信の強化

## 第5章 東北地方の観光振興の推進方策

- 1. 国・地方公共団体・住民・観光事業者が一体となった活動の推進
- 2. 東北観光推進機構の活用
- 3. 他地域との連携  
**北海道** **北陸・信越地域** **北関東地域**
- 4. 施策の進捗状況の点検と計画の見直し及び東北圏広域地方計画との関係について  
**東北地方交通審議会への報告（施策の進捗状況）**  
**必要に応じた当計画の見直し** **東北圏広域地方計画との連携**

## 第4章 実施すべき施策

- 1. 競争力の高い魅力ある観光地の整備  
(1) 競争力の高い魅力ある観光地の整備  
**「東北ならではの」観光魅力** **「東北観光ブランド」の確立** **「地域づくり」の視点** **「連携」の推進**  
(2) 観光資源の活用  
(3) 交通施設の総合的な整備
- 2. 観光産業の競争力強化と人材の育成  
(1) 観光産業の競争力強化  
**マスコミ・メディア効果の重視** **西日本・首都圏からの誘客促進** **小グループ化旅行への対応** **季節波動対策**  
(2) 人材の育成
- 3. 外国人観光客の来訪及び国際相互交流の促進  
(1) 外国人観光客の来訪促進  
**海外からの「東北ツアー」促進** **外国人観光客が旅行しやすい環境づくり** **国際会議の誘致**  
(2) 国際相互交流の促進
- 4. 東北地方への来訪促進のための環境整備  
(1) 観光地における環境及び良好な景観の保全  
**環境・景観の保全**  
(2) 観光旅行者の利便の増進  
**情報通信技術の活用** **中高年齢層の需要拡大対策**  
(3) 新たな観光旅行の分野の開拓  
**長期滞在型観光** **エコツーリズム** **グリーン・ツーリズム** **産業観光** **ヘルスツーリズム**  
(4) 接遇の向上等  
**案内表示の充実** **接客マナーの向上**

## 第3章 東北地方の観光に関する目標 (東北6県における目標)

- 1. 訪日外国人旅行者数を平成22年までに50万人にする。
- 2. 国際会議の開催件数を平成23年までに5割以上にする。
- 3. 宿泊者数を平成22年までに3,600万人にする。
- 4. 観光旅行消費額を平成22年度までに2.3兆円にする。
- 5. 外国語対応が可能な「ビジットジャパン・案内所」を平成23年までに39箇所にする。